

茶道具名品展

特別展 出光美術館所蔵

THE BEST OF JAPANESE TEA UTENSILS,
COLLECTION OF IDEMITSU MUSEUM OF ARTS

2026.2.3 TUE- 3.22 SUN

*前期：2月3日(火)～2月23日(月・祝) *後期：2月25日(水)～3月22日(日)

主催 | 公益財団法人 大倉文化財団 大倉集古館 企画協力 | 公益財団法人 出光美術館

協力 | 大成建設株式会社、特種東海製紙株式会社、株式会社ニッピ、株式会社ホテルオークラ

●開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで) ●休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌火曜日)

●入館料 一般1,500円、大学生・高校生 1,000円、中学生以下無料

※同会期中のリピーターは500円引き (一般、大学・高校生料金お支払いの方のみ)

※20名様以上の団体は500円引き ※障がい者手帳、被爆者手帳をご提示の方とその同伴者1名は無料

※お着物(和装)でご来館の方は300円引き ※ミュージアムパスポート5,500円

※オークラ東京とのセット鑑賞券(ランチセット6,000円、茶菓セット3,100円)【割引併用不可】



色絵芥子文茶壺(部分) 野々村仁清
江戸時代前期 重要文化財 出光美術館蔵

大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART

東京都港区虎ノ門2-10-3(オークラ東京前)

茶道具名品展

特別展

出光美術館所蔵



4



5



6

大倉集古館は日本初の財団法人の私立美術館として1917年に大倉喜八郎に創設されて以来、東洋・日本美術品の収集・保存・公開に努め、様々なテーマで展覧会を開催してまいりました。

そしてこのたび、当館では2025年度の特別展として茶の湯に関する展覧会を開催することとなりました。

茶の湯の美術は日本美術の中にはあって、その一翼を担っている不可欠な分野であり、そこで使われる道具類は、絵画・書跡・陶磁・金工・漆工・木竹工などあらゆる分野にまたがっております。

本展覧会では、出光美術館が所蔵する多くの名品の中から、茶道具を構成する多種多様な約70件の作品を通して、日本美術を横断的に鑑賞する機会をご提供いたします。



2



1

- ① 青磁下蕪花生 中国・南宋時代 南宋官窯 鹿島家伝来 重要文化財
 ② 一行書「山雲溪月」 沢庵宗彭 江戸時代前期 【後期展示】
 ③ 踊布袋図 伝 牧谿画 伝 砥平石賛 室町時代 【後期展示】
 ④ 祥瑞蜜柑水指 中国・明時代末期 景徳鎮窯 本願寺伝来
 ⑤ 井戸茶碗 銘 奈良 朝鮮・朝鮮王朝時代 黒田家伝来 重要美術品
 ⑥ 古芦屋松竹梅文金 室町時代 重要美術品
 ⑦ 彩磁吳須絵花生 板谷波山 1952年

※所蔵はすべて出光美術館



公益財団法人 大倉文化財団
大倉集古館

TEL:03-5575-5711
 FAX:03-5575-5712
 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門2-10-3
 (オークラ東京前)
 HP:<https://www.shokokan.org/>



東京メトロ
 ●南北線「六本木一丁目駅」中央改札口(泉ガーデン方面)より5分
 ●日比谷線「神谷町駅」4b出口より7分
 ●銀座線 ●南北線「溜池山王駅」13番出口より10分
 ●日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」A2a出口より8分

●講演会

「出光コレクションの名品」

講師:田中 伝氏(出光美術館 主任学芸員)
 日時:3月7日㊁14:00から(約1時間)
 会場:大倉集古館 地下1階ホール
 聴講料:無料(ただし入場には入館券が必要です)
 定員:60人(事前申込制、先着順)
 お申込み:大倉集古館
 TEL:03-5575-5711(月~金10:00~17:00)

●特別ギャラリートーク

担当:出光美術館学芸員
 日時:2/20金、3/13金各14:00から(約1時間)
 会場:大倉集古館 展示室 1回展示室EV前にお集まりください。
 お申込み:不要(ただし入場には入館券が必要です)

●当館学芸員によるギャラリートーク

担当:平塚泰三(学芸部長)
 日時:2/10㊁、2/27㊁各14:00から(約1時間)
 会場:大倉集古館展示室 1階EV付近にお集まりください。
 お申込み:不要(入場には入館券が必要です)